

2021オンライン夏季セミナー

1日目:7月17日(土) プログラム

時間	内容
13:30	集合・開会
14:00~15:00	第1クール
15:00~15:15	休憩
15:15~16:15	第2クール
16:15~16:30	休憩
16:30~17:30	Quest J

選択コース詳細

	A	B	C
第1クール 14:00 ~ 15:00	臨床推論に挑戦しよう！	中心静脈カテーテル留置	明日から(?)役立つ神経画像診断のポイント
	診断学の醍醐味は、ただ答え(診断)を当てることではなく、いかにして診断に迫るか、そのプロセス(臨床推論)にあります。発熱と紅斑を主訴に入院した78歳男性の症例を通じて、臨床推論に挑戦しましょう！ ※春セミナーと全く同じ内容の予定ですので、春セミナー参加者をご遠慮いただけますと幸いです。	初期研修では侵襲的な手技である中心静脈カテーテル留置をシミュレーターで実演します。麻酔科は比較的留置する機会が多く、指導体制がしっかりしています。見学する際や実際に留置する際のポイントをぜひ先取りしてください。	CT MRI画像などのチップスを分かりやすくお知らせします。明日から役立つ画像のポイントをお伝えします。
	6名	上限なし	5名
	総合診療内科	麻酔科	脳神経外科
	神田 直樹(助教) 平山 果歩(臨床助教)	原 鉄人(病院助教) 平岡 希生(病院助教) 山田 高嗣(臨床助教) 高久 奈津美(臨床助教)	大谷 啓介(講師)

	A	B	C
第2クール 15:15 ~ 16:15	緩和ケアのいろは	身を守るための手法 —新型コロナから化学テロまで—	病理の世界を見てみよう
	ロールプレイを中心に緩和ケア・コミュニケーションスキルについて身につけていきましょう	標準予防策は身につけていますか? ベッドサイドで病原体をもらわない、拡げない。隔離予防策の知識が正しく習得できていれば、いざというとき怖いものなし? ※春セミナーと全く同じ内容の予定ですので、春セミナー参加者をご遠慮いただけますと幸いです。	臨床から検体が届いてから病理診断が行われるまでの流れを説明します。従来は標本を顕微鏡で見ながら診断をしていましたが、現在はバーチャルスライドを用いて診断、ディスカッションを行う時代に移行しつつあります。国家試験頻出の疾患を、バーチャルスライドを見ながら診断してみましよう!
	4名	上限なし	10名
	緩和ケア科	感染症科	病理診断部
	丹波 嘉一郎(教授) 稲田 美和子(公認心理師)	森澤 雄司(准教授)	福嶋 敬宜(教授) 丹波 美織(病院助教) 安藤 梢(臨床助教) 池田 恵理子(大学院生)

2日目:7月18日(日) プログラム

時間	内容
9:15	集合・開会
9:30~10:30	第3クール
10:30~10:45	休憩
10:45~11:45	第4クール
11:45~12:00	休憩
12:00~12:30	病院案内
12:30	閉会

選択コース詳細

	A	B	C	D
第3クール 9:30 ~ 10:30	皮膚の魅力に迫るセミナー	消化器オンラインセミナー in summer	画像で学ぶ小児科学	心電図道場
	皮膚は人体を取り巻く最大の臓器です。多様な外的環境にさらされる皮膚は様々な変化が起こります。皮膚に対する基礎的な知識を振り返り、頻度の多い疾患を提示することで、今後の皮膚に対するイメージが変わるかもしれません。	消化器内科の雰囲気や実際の仕事の現場、研修医の先生の様子などを紹介します。	国試に役立つクイズ形式！動画や写真を見て答えよう	心電図読影を鍛えたい者来れ！心電図の読影の基本から応用まで症例を通じて解説します。
	6名	上限なし	4~6名	上限なし
	皮膚科	消化器・肝臓内科	小児科	循環器内科
	岡田 寛文(病院助教)	竹澤 敬人(講師) 佐藤 直人(臨床助教) 大和田 潤(臨床助教) 由本 しおり(臨床助教) 藤沼 俊博(臨床助教)	河野 由美(教授) 金井 孝裕(准教授) 下澤 弘憲(助教)	小森 孝洋(講師) 甲谷 友幸(准教授) 渡部 智紀(講師) 上岡 正志(病院講師) 横田 彩子(特命助教) 奥山 貴文(臨床助教) 今井 靖(教授)

	A	B	C	D
第4クール 10:45 ~ 11:45	『手記から学ぶ統合失調症』を読む	糖尿病セミナー	気管支鏡検査・胸腔ドレナージをオンラインで学ぼう！	血液内科医になろう
	八木剛平『手記から学ぶ統合失調症』金剛出版、2009をテキストに統合失調症の患者の手記を読んで、患者の視点から発症前後の状態を追体験します。	糖尿病の基本を知ろう！	気管支鏡検査や胸腔ドレナージの手技や知識をオンラインで学ぼう。当院で行っているヴァーチャルシミュレーターや模型を用いた気管支鏡のトレーニングを紹介します。また山本真一センター長によるここでしか聞けない手技のノウハウや過去の面白文献の紹介もあります。	血液疾患は全身疾患ですが、形態学、つまり血液細胞を実際みて理解することも重要です。このセミナーでは、形態学の基本を紹介しつつ、和気あいあいと自治医大血液科と血液学の魅力をお伝えします。
	8名	6名	8名	4名
	精神科	内分泌代謝科	呼吸器センター (内科・外科・内視鏡)	血液科
	小林 聡幸(教授)	若林 徹治(助教)	山本 真一(准教授) 中山 雅之(准教授)	畑野 かおる(講師) 皆方 大佑(病院助教) 中島 広大(臨床助教)

12:00 ~ 12:30	病院案内	研修医	
		澤山 渚 他	(非常勤医員・大学院生)